

令和  
3  
年度

きっと出会える授業のヒント——

# 本校校内研究会公開

## 総合学習を語る会のご案内

主催 滋賀大学教育学部附属中学校 / 共催 滋賀大学教育学部

本校の本年度研究テーマ

### 探究的学習活動を通じた、グローバル社会に生きてはたらく力の育成

—教科の見方・考え方を生徒が活用できる、深い学びの提案—(令和2年度)

—「問い」から始まる教科の授業、総合学習をつないで実現する、深い学びの提案—(今年度)

本年度も、本校教育研究活動の公開を行います。具体的には、7月から11月の3回(6教科)にわたる校内研究会の公開と、11月の総合学習「BIWAKO TIME」の領域別発表会の公開です。授業をご参観いただき、研究協議において、素朴な疑問や思いをぜひ互いに出し合い、明日の学習づくりへのヒントを探り合いましょう。みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

### 本校校内研究会公開

#### 日程

①第1回～第3回	②第4回
13:35～14:25 5時間目参観	13:15～14:00 5時間目参観
14:35～15:25 6時間目参観	14:10～14:55 6時間目参観
15:30～15:55 校内研究概要説明	15:00～15:25 校内研究概要説明
16:00～16:45 研究協議	15:30～16:45 研究協議

●5時間目または6時間目どちらかの参観だけでもかまいません。  
●研究協議は、5時間目か6時間目のどちらかの内容について、本校の教員とともに意見交流します。  
●7月7日(水)の社会科の授業は、研究協議会のオンライン開催に向けた試行で、本校教員も含めて参加者は全て、授業をもとに作成した動画を視聴し、研究会に臨みます。

#### 公開授業詳細

回	日時	教科	協議の主題	公開授業の内容や教材など
1	(6校時は本校会議室で動画にて公開します。)	理科 授業者 澤 一樹 5校時	探究的な学習をどのように仕組むか。現代社会の問題(生物の多様性に関する課題)を自らの問題として主体的に捉えるためにはどのような授業展開をすればよいか。	思考ツール、ピラミッドチャートを使用し、生物はなぜ「生殖と発生」という方法を選んで生命を連続させてきたのかについて、生命を連続させるとき、越えないと行けない壁から思考させ、問いに迫る。
		社会 授業者 七里広志 6校時	自ら問いを立てる学習は、社会科の学習の中でどのように成り立つのか。	身近な地域の調査・近畿地方「BTの問いを吟味しよう」

### 参加申し込み方法など

●本研修会は、滋賀県総合教育センターの自己啓発研修(研修番号127)に指定されています。総合教育センターのホームページを通じて、研修実施日の7日前までに所属長の承認のもと、申し込みの手続きをすることになっています。参加ご希望の方は、県センター所定の手続きにてお申し込みください。手続きの詳細は以下の通りです。

滋賀県総合教育センターホームページより、「希望研修申込」をクリックし、移動したページの「電子

申込」をクリックしてください。そして、移動したページのログインのボタンを押し、利用者IDとパスワードを入力してください。なお、利用者IDとパスワードは、各校の管理職の先生にお尋ねください。

●申込期間と公開教科は以下の通りです。

- 第1回 6月9日～6月30日 理科・社会
- 第2回 6月9日～8月18日 国語・英語
- 第3回 6月9日～11月3日 総合学習 BIWAKO TIME
- 第4回 6月9日～11月22日 技術分野・英語

●いずれの研修会も、参加費は無料です。

当日、本校の紀要を購入いただくことができます(1冊500円)。

●緊急時など、本研修会を中止する場合は、本校のWebページにてお知らせします。

●撮影した映像、写真、音声や、知り得た生徒の個人情報については、研究や研修のための個人的使用に用途を限ります。また、滋賀大学教育学部附属中学校の教職員または生徒とその保護者の承諾なく、その公表や発表はできませんのでご了承ください。

●新型コロナウイルス感染症予防のため、必ずマスクを着用してください。

## お問い合わせ

●ご不明な点は、どうぞお尋ねください。

〒520-0817大津市昭和町10番3号

Phone 077-527-5255 FAX 077-527-5261

URL <https://www.edu.shiga-u.ac.jp/fc/>

研究主任 井上 哲志

## 会場のご案内



### 交通至便

京都駅からJR琵琶湖線(普通)で11分  
「膳所(せぜ)駅」下車400m

京阪電車「錦(にしき)駅」下車300m

※駐車場の余裕がありません。  
公共交通機関等をご利用ください。